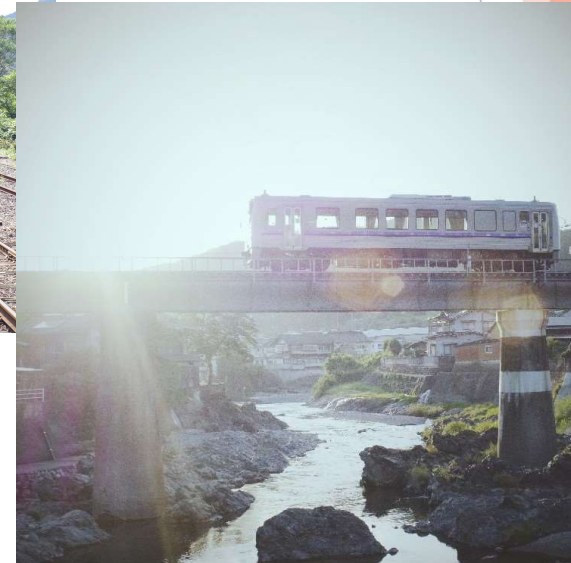


庄原市における JR 芸備線 利用促進策の強化について



広島県庄原市

発表項目

- ▶ 1 利用促進策強化にかかる基本的考え方
- ▶ 2 新たに取り組む J R 利用促進事業の内容
- ▶ 3 令和 3 年秋季 利用促進集中対策 ～臨時ダイヤへの対応

▶ 1 利用促進強化にかかる基本的考え方

■ JR芸備線利用促進プロデューサーの設置

本市独自の利用促進策の更なる推進と、関係機関並びに広島県内及び芸備線沿線市である岡山県新見市や木次線沿線市町との連携強化に取り組む体制を強化するため、令和3年8月から、「**JR芸備線利用促進プロデューサー**」を設置しました。

【業務内容】

- ①中山間地域におけるJR利用の潜在的ニーズ発掘のための事業の推進
- ②JRを活用した沿線自治体の地域内交流の促進に向けた事業の推進
- ③事業実施にかかる関係者・関係団体との連携
- ④メディアを活用した広報活動の推進
- ⑤その他庄原市が実施するJR芸備線利用促進のための取り組みに対する支援等

▶ 1 利用促進強化にかかる基本的考え方

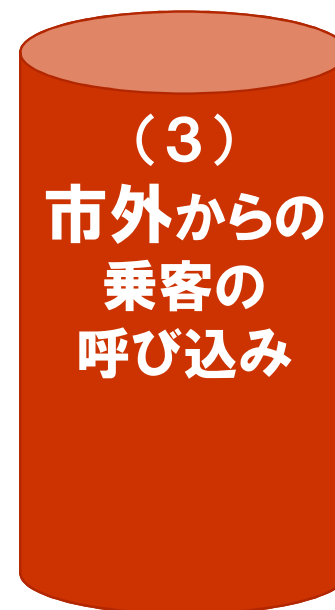
■ 3つの柱



通学・通勤や通院・買い物
など日常生活における利用
促進に取り組む



JRの利用促進に市民自ら
参画し、芸備線の重要性に
ついて再認識するとともに、
芸備線利用促進に向けた意
識を醸成する



沿線地域の連携や芸備線・
木次線につながる自治体間
の連携により、市外からの
乗客を呼び込む

▶ 2 新たに取り組む J R 利用促進事業の内容

(1) 生活交通としての利用促進

① J R 芸備線利便性向上に向けた調査事業【予算額：5,087千円】

- ダイヤ改善等に必要な技術的な課題等に係る調査（委託）
- 利便性向上に必要な取り組みや利用者の増加に繋げるための効果的な利用促進事業との連動についての検討

② 芸備線利用促進啓発事業【予算額：1,139千円】

- 啓発グッズの製作
 - ▶ 名刺用台紙、横断幕、幟 など

＜参考＞引き続き実施する事業

■ 乗車体験事業（市民グループ運賃助成、児童生徒乗車体験、芸備線カープ応援企画）

(2)利用促進への市民参画

①芸備線・木次線沿線連携イベント実施事業【予算額：400千円】

- 芸備線・木次線沿線の自治体と住民による連携イベントの実施
- 沿線地域に共通する特産品をテーマとした、地域間交流の促進

②芸備線利用促進プロジェクト推進事業【予算額：4,166千円】

- 市や関係団体等が参加する「利用促進プロジェクト会議(仮称)」の設置
- 市民自らの参画による 具体的な取組の実施
 - ▶プロジェクト会議の開催、駅を中心とした住民による推進体制整備、沿線資源を活用したアクティビティの開発 など

＜参考＞引き続き実施する事業

- 住民・民間団体による機運醸成事業（イベント助成、車窓からのフォトコンテスト）

住民有志による活動

「カーラッピングトレイン」

(芸備線にカーブ号を走らす会)

「芸備線・木次線応援ポロシャツ」

(NPO法人西城町観光協会)

「芸備線カレンダー」

(庄原駅周辺地区まちづくり協議会)

(3)市外からの乗客の呼び込み

① J R 芸備線・木次線応援商品開発・販売支援事業【予算額：2,140千円】

- J R 芸備線・木次線応援商品の開発及び販売支援
- 応援商品をふるさと納税の返礼品とすることで、J R 芸備線・木次線及び沿線のファンを獲得

② J R 芸備線利用促進ツアー推進事業【予算額：1,500千円】

- 民間事業者が実施する J R を利用した旅行ツアーへの助成
 - ▶ 助成対象 庄原市内駅発または着のツアーにかかる J R 運賃（新幹線を除く）
 - ▶ 助成額 補助率10/10（上限5万円）

③ J R 芸備線・木次線沿線景観の魅力向上事業【予算額：730千円】

- 市内 J R 沿線における景観づくりコンテストの実施

<参考>引き続き実施する事業

- 芸備線・木次線のファンづくり（乗車記念品、車窓からのフォトコンテスト【再掲】）

見込まれる効果


- (1) 地域における芸備線の重要性及び利用促進にむけた意識の醸成
- (2) さらなる利用促進につなげるためのダイヤ改善等による日常生活利用の増加
- (3) 地域住民の自主的な“地域密着型”の利用促進
- (4) 芸備線を活用した誘客促進による地域経済の活性化
- (5) JR応援商品の開発による新たな財源確保とさらなる利用促進対策への取り組み強化

▶令和3年秋季 利用促進集中対策 ～臨時ダイヤへの対応

J R 芸備線の秋の臨時増便の機会を活かし、芸備線の利用促進のため、市民、住民団体、事業者と行政が一体となって取り組みを行って、さらなる機運の醸成を図るとともに、J R 芸備線と庄原市・新見市エリアのファンを増やします
※その他にも、臨時便運行期間中のイベント等を、随時企画。決定次第、庄原市HPで紹介します



駅舎等での
おでむかえ
イベント



芸備線
利用ツアー



J R 沿線との
連携



駅からの
観光周遊



駅舎等での おでむかえ イベント

<備後庄原駅>

お！駅前フェスタ

主 催：庄原駅周辺地区まちづくり協議会

テーマ：「花」

内 容：ドライフラワーによる駅舎の装飾
寄せ植え・ハーバリウム 教室
鉄道ジオラマ展示
「てとろ」体験 など

*広島県鉄道ネットワークを活かした中山間地域の魅力向上事業補助金対象事業

10月23日（土）

<備後落合駅>

備後落合駅増便お出迎え（仮称）

主 催：庄原市・西城町観光協会

内 容：（企画中）



芸備線 利用ツアー



<庄原ライナーツアー>

企画：一般社団法人庄原観光推進機構（庄原DMO）

期間：10月23日（土）～12月12日（火・祝）※土日祝のみ 18回

コース：帝釈峡 紅葉満喫コース（前期）
木次線 スイッチバック体験コース（後期）

内容：広島 ～芸備線（庄原ライナー）～ 備後庄原駅
～ 昼食[かんぼの郷庄原] ～帝釈峡または木次線～
～ 備後庄原駅 ～高速バスまたは芸備線～ 広島

*広島県鉄道ネットワークを活かした中山間地域の魅力向上事業補助金対象事業

<JR芸備線利用ツアー推進事業> ※再掲

旅行業者を対象に、5人以上が参加する旅行ツアーで、JR在来線を利用した場合の運賃を助成

補助率：10/10（上限5万円/回） 予算：150万円（約30回分を予定） ※10月下旬から応募開始（予定）

※備後落合駅までの増便に対応した宿泊施設からの送迎による特別プランも企画中

※グループ旅行には、市の運賃助成制度を案内



J R沿線との 連携



<県境そばサミット（仮称）>

日にち：11月23日（火・祝）

主 催：実行委員会（庄原市・新見市・奥出雲町）

会 場：八銜自治振興センター（庄原市西城町小鳥原615-1）
...備後落合駅からシャトルバス運行

内 容：そばの販売、クイズ大会、神楽上演、餅まき など
※詳細は企画中

<芸備線対策協議会 利用促進事業> *広島県鉄道ネットワークを活かした中山間地域の魅力向上事業補助金対象事業

- 沿線おもてなしイベント ... 10/23 4市同時開催 庄原市：備後庄原駅<お！駅前フェスタ>
- 芸備線沿線駅カード ... 芸備線沿線44駅（新見エリア含む）の駅カードを作成配布+スタンプラリー
- イベント情報冊子 ... 駅周辺のイベントや観光情報を掲載し、沿線主要駅で無料配布（秋以降）
- 公式インスタグラムによる情報発信



駅からの 観光周遊



<庄原市街地循環「ひまわりバス」 増便>

期 間：10月23日（土）～12月12日（日） ※土日祝のみ

【11：56 庄原ライナー 備後庄原駅着】
12：12 庄原駅発
→かんぽの郷庄原→ゆめさくら→丘陵公園北口→
12：39 庄原駅着

<東城地域廃止代替バス「始終線」 増便>

期 間：10月23日（土）～紅葉シーズン終了まで ※土日祝のみ

【11：33 備後落合増便 東城駅着】
12：17 東城駅発 12：45 帝釈 着
15：45 帝釈 発 16：18 東城駅着

※運行時刻は調整中

<Eバイク レンタサイクル事業>

実施主体：一般社団法人庄原観光推進機構（庄原DMO）
拠点(ホ-ト):備後庄原駅・かんぽの郷庄原・比婆荘・庄原グランドホテル
備後西城駅・休暇村帝釈峡・ホテル錦彩館・帝釈峡遊覧船



未来のために、みんなで乗ろう芸備線！